

(2026年8月3日発表)

8月10日 清水庁舎総合案内で AI アバターとロボットを活用した実証事業の開始 ～ご当地 V チューバー「七海波音(ななみ はのん)」が新人案内係に就任～

【趣旨・背景】

- ・現在、静岡市は、新清水庁舎の整備に向け来庁者の利便性向上と窓口サービスの充実を目指しています。
- ・このたび、その取組の一環として、2026年8月10日(月曜日)から、清水庁舎総合案内で AI アバターとロボットを活用した実証事業を実施します。
- ・本事業は、「静岡市と学校法人静岡理工科大学との包括連携に関する協定」に基づく産学官連携の取組として、学校法人静岡理工科大学、清水港振興株式会社及び株式会社ファーストローンチとの連携により実施するもので、静岡理工科大学の学生も参画し、窓口案内や多言語対応の有効性を検証します。
- ・実証では、固定式案内端末と自走式ロボットを活用し、来庁者への窓口案内や手続案内、多言語対応の有効性を検証します。これにより、来庁者の利便性向上と総合案内業務の効率化を目指します。
- ・アバターには、清水港をイメージしたご当地 V チューバー「七海波音」を採用します。また、実証開始に合わせ、「七海波音」が清水庁舎総合案内の新人案内係に就任する式典を開催します。
- ・実証で得られた効果や課題は、新清水庁舎をはじめとした今後の行政窓口サービスの充実に活用します。

【実証実験の概要】

実施期間:2026年8月10日(月曜日)から2027年2月28日(日曜日)まで

実施場所:静岡市役所清水庁舎1階総合案内(清水区旭町6番8号)

実施体制:静岡市、学校法人静岡理工科大学、清水港振興株式会社、株式会社ファーストローンチ
(協力:makidai 合同会社、アオハル合同会社、キングソフト株式会社)

設置機器:固定式案内端末1台、自走式ロボット1台

アバターデザイン:ご当地 V チューバー「七海波音」

実施内容:

- ①来庁者への窓口案内や手続案内における音声案内、文字案内及び多言語対応の有効性の検証
- ②固定式案内端末と自走式ロボットによる案内効果の比較検証

※詳細:株式会社ファーストローンチホームページ(<https://firstlaunch.co.jp/shizuoka-city-aico>)

【「七海波音」新人案内係就任式】

日時:2026年8月10日(月曜日) 14 時～15 時

会場:静岡市役所清水庁舎 1 階総合案内

内容:関係者挨拶、就任式、AI アバター案内サービスのデモンストレーション

出席者:静岡理工科大学 法人本部 地域共創部 部長 久保田 香里(くぼた かおり)様、
情報学部 講師 鍋田 真一(なべた しんいち)様、同学部学生5名
清水港振興株式会社 常務取締役 山田 明彦(やまだ あきひこ)様
株式会社ファーストローンチ 代表取締役 伊澤 創(いざわ そう)様
makidai 合同会社 代表社員 牧田 大樹(まきた だいき)様
アオハル合同会社 代表社員 山内 真一(やまうち しんいち)様
キングソフト株式会社 佐藤 健斗(さとう けんと)様、熊本 愛花(くまもと まなか)様

【取材について】 事前の連絡は不要です。当日、会場までお越しください。

【問い合わせ先】

総合政策局 DX 推進課(静岡庁舎新館 11 階)担当:洪、池田、横澤 電話:054-221-1341